

ななお

発行：社会福祉法人七尾市社会福祉協議会

社協だより

41

平成26年10月



広島市安佐南区八木



広島市安佐南区緑井

豪雨災害で被災された皆さまに

心よりお見舞い申し上げます

目次

- P 2 生活困窮者自立促進支援モデル事業
- P 3 赤い羽根共同募金、賛助会費のお礼
- P 4 平成26年度七尾市地域福祉推進員全体研修会、市社協10周年記念事業
- P 5 ちいき`再発見`、福祉体験出前講座
- P 6 ボランティアセンター、児童館
- P 7 地域包括支援センター、在宅医療・介護連携推進モデル事業
- P 8 お知らせ

写真提供：北陸学院大学 人間総合学部
社会学科 准教授 田中純一氏
(P5 大学コンソーシアム指導者)

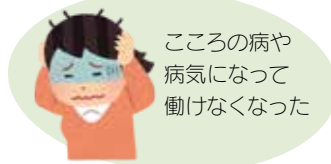
一人で悩まないで…
生活のこと 仕事のこと 家計のこと
困りごとで悩んでいませんか？

お気軽に
ご相談
ください！



生活困窮者自立促進支援

モデル事業を実施します！



こころの病や
病気になって
働けなくなった



生活費に
困っている

目的

経済的に困窮されている方の自立の促進を図るため、**本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等**を行うとともに、**自立支援の体制を構築**するため、実施するものです。

※平成27年4月の生活困窮者自立支援法の施行に向けたモデル事業です。

事業の概要

1. 実施期間 平成26年10月1日～平成27年3月31日
2. 支援対象者 七尾市に住む、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している方。
3. 相談窓口 七尾市社会福祉協議会 52-2099
4. 開設時間 9:00～17:00 ※土日祝日、年末年始を除く。
5. 支援の内容 自立相談支援
広く相談を行い、個々人の状態にあった支援計画を作成したり、支援に必要な関係機関を紹介するなど、総合的な支援を行います。

社協はみなさまのあたたかい心に支えられています

賛助会員（会費）募集

賛助会費は、住民一人ひとりが地域社会を構成する一員として地域福祉活動への参加、協力が必要となります。会員になることで地域福祉を支え、福祉活動につながります。賛助会費は、七尾市社会福祉協議会が進める地域福祉推進事業の貴重な財源として活用させていただきます。（人件費除く）

【会費の種類】

- 特別賛助会費（100万円 企業・団体など）
- 普通賛助会費（1000円 個人など）

◆特別賛助会費

（100万円企業、団体など）

◇花正◇濱屋◇野崎商事◇アントール◇太成工業
◇戸田組◇マホー工業◇森村自動車◇和よし◇環
境日本海サービス公社◇七尾外材◇オガタ◇どん
たく◇シラヤマ◇政浦◇第一印刷◇JA能登わか
ば◇千場建設◇清水電機商会◇アド商会◇パナシ
ス七尾◇春成泰税理士事務所◇高村社会労務士行
政書士事務所◇のと楽◇和倉商事◇ホンダ販売ス
ギフジ◇赤田商会◇スギヨ◇津田測量◇塾・ゼロ
会◇丸一運輸◇おおくら観光◇七尾商工会議所◇
能登鹿北商工会◇七尾ライオンズクラブ◇恵寿総
合病院◇七尾松原病院◇北村病院◇円山健康クリ
ニック◇森クリニック◇浜野クリニック◇岡田胃
腸科外科クリニック◇八野田整形外科医院◇室木
歯科口腔外科医院◇野の花◇ひなたぼっこ◇菜の
花◇ひかり◇秀楽苑◇緑会◇熊木福祉会◇三島サ
ロンデイサービス◇みのり園◇能登福祉会◇更生
園◇徳充会◇寿老園◇浄行会◇光の子保育園◇本
宮保育園◇向陽福祉会◇七尾みなと福祉会◇石龍
会◇七尾市社会事業協会◇七尾看護専門学校◇

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立っています。

平成26年度共同募金運動が始まります。

運動期間：10月1日～12月31日

みなさんのあたたかいご協力をお願いします。

共同募金目標額 16,700,000円

〈内訳〉

- ・一般募金額（目標額）6,900,000円（70%募金した地域、30%県内、全国で使われます）
- ・歳末たすけあい募金額（目標額）9,800,000円（100%募金した地域で使われます）



一般募金と歳末たすけあい募金を合わせたものが共同募金です

平成26年度に集められた共同募金は

- 一般募金：平成27年度に石川県共同募金会より
約30%は全県的な団体や全国の被災地、災害ボランティアセンター運営などに使われます。
約70%は七尾市共同募金委員会へ助成され審査委員会に諮り障がい児・者団体、児童健全育成、地域福祉活動団体などへ助成されます。
- 歳末募金：七尾市内15地区に集められた募金100%は各15地区社協により地域に応じた地域福祉活動に使われます。（各地域によって用途が異なりますのでご了承ください）

赤い羽根共同募金クイズ

下記の2つの絵には、7つの間違いがあります。
答えがわかった方は、ハガキにてご応募ください。



●応募方法

①答え②氏名③住所④職業を記入の上、下記までご応募ください。

●宛先 〒926-8550

七尾市本府中町ヲ部38
七尾市共同募金委員会宛

●締切 11月28日（金）消印有効

※正解者の中から抽選で5名の方へ共同募金図書カードをお送りします。（共同募金関係者は無効）

災害義援金受付しています

- 広島県大雨災害義援金
- 京都府豪雨災害義援金
- 丹波市豪雨災害義援金
- 7.9南木曾町豪雨災害義援金
- 平成26年徳島県台風11.12号災害義援金

義援金は、石川県共同募金会を通して被災地へ送金され、関係機関で構成される配分委員会ですりまとめ、被災者に配分されます。皆様方のご支援ご協力をお願いします。

窓口：七尾市共同募金委員会
（七尾市社会福祉協議会内）

◆収集ボランティア寄贈品

◆北陸銀行七尾支店（プルタブ30kg）

プルタブは市内の障がい者施設ゆうの丘に寄贈しました。

（順不同 敬称略 9月22日現在）

- ◆普通賛助会費（10千円）
- ◆松木一郎◆関軒紀一◆堀田鉄友◆廣澤郁夫◆高森靖博◆久保吉彦◆伊勢路秀◆小山昭孝（1口）
- ◆森腰外子◆木下八重子◆中谷内嘉勝◆出村範彦
- ◆やわたホーム◆斉藤印刷（2口）◆八藤則之◆松本精一◆深浦利雄◆武井忠仁（3口）◆村田正志◆守世志子◆石垣五左衛門◆石橋宏文◆河合昭一◆大松博一◆マコトヤ商会（5口）◆久安良光
- ◆佐味壮一◆田中修◆神戸和宏（10口）
- 国際医療福祉専門学校七尾校◆御成地区民生委員児童委員協議会◆七尾市老人クラブ連合会（1口）
- ◆七尾市部課長連絡会◆御成地区社会福祉協議会
- ◆徳田地区社会福祉協議会◆矢田郷地区社会福祉協議会◆東湊地区社会福祉協議会◆石崎地区社会福祉協議会◆北大吞地区社会福祉協議会◆田鶴浜地区社会福祉協議会◆中島地区社会福祉協議会

平成26年度 七尾市地域福祉推進員全体研修会



9月12日（金）和倉温泉「のと楽」にて、中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 大井智香子先生をお招きして、総勢約200名を対象に開催しました。

第1部では、「ご近所福祉～懐かしくて新しい住民同士のいい関係～」と題して、少子高齢化、核家族化による家族・住民同士の関係が希薄化していく中、ご近所のできる関係づくりを、「新しい取り組み」からではなく、

もともと地域に根付いているもの（お祭り、婚礼、葬儀など）を継続・継承、あるいは現在に合ったものにアレンジして、これからの「ちいきのつながりづくり」について講演をいただきました。

第2部では「みんなで考える、地域のできる活動とは!？」について「心身に不自由のある人を社会的に排除するのではなく、当たり前で地域社会で生活できる社会こそがノーマルである」（ノーマライゼーション）を説明いただいたうえで、参加者一人ひとりに「身の回りの福祉課題や気になること」を、個々にアイデアを加えたらどのような福祉活動につながるかを考察してもらい、それを出し合うことで、一人で課題を抱え込まず、みんなでアイデアを持ち寄れば、よりよい地域社会に近づけられる糸口が発見できる、ということ学びました。



七尾市社会福祉協議会10周年記念式典について

本会設立10周年を記念し、これからの社協の在り方、地域福祉の在り方を住民及び関係機関とともに考える式典を開催します。

- ◆日時 平成26年11月15日（土）14：00～16：15（予定）
- ◆会場 フォーラム七尾
- ◆内容 (1)運営功労者の表彰
(2)七尾市社協の使命と役割について発信
(3)記念講演



講師：大阪市立大学大学院 岩間 伸之 教授
(大阪府豊中市社会福祉協議会スーパーバイザー)

内容：サイレント・プア（声なき貧困）から見る地域の実情を踏まえ、今後どのような地域活動が必要になってくるのか、そして、社協がどのように関わり支援していくのかについてご講演いただきます。

<参考>本年4月～6月にかけて、「サイレント・プア」と題して社協職員を主人公としたドラマがNHKで放送されました。

ちいき 再発見

7月19日(土)～21日(月)の3日間、崎山地区三室町において、町会が大学コンソーシアム石川、行政、社協と連携し、地域福祉や防災の観点から、町会の持つ強みや課題を出し、普段から住み慣れた町を見つめ直しました。

町会長をはじめ、たくさんの町民が参加され、北陸学院大学 田中純一准教授、金沢大学 西村貴之特任助教授の指導のもと、学生による地域への聞き取りや、防災と福祉を合わせたマップづくりを通して、

- ・災害等が起きたとき、避難できない人をどうするか？
 - ・普段から顔を合わせたり声をかけたりすることって大事なんだ
 - ・自分のまちを知っているようで、意外と知らないことがたくさんあった
 - ・自分たちのまちだから、自分たちでどうするか考えていかないといけない
- などの意見が聞けました。



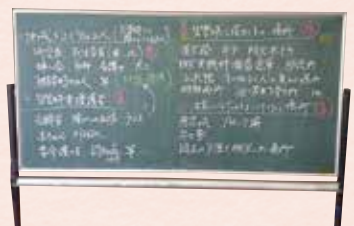
地域福祉について講義



避難所に行ってみた



海からまちを観察



避難所からまちを観察



住民の声を聴く



まちの実態をマップに



住民・学生とで意見交換

「福祉体験出前講座」で福祉体験してみませんか？

地域をはじめ、企業の福利厚生の一環としてご利用ください。費用は無料です。

①車いす体験 ②アイマスク体験
③高齢者疑似体験 ④片マヒ疑似体験
⑤手話奉仕体験

どこでも出向きます！皆様のご依頼お待ちしております！



グループワーク



車イス体験



高齢者疑似体験

JR七尾駅で「福祉体験出前講座」を行いました

8月27日(水)にJR社員7名を対象に研修として福祉体験出前講座を実施しました。内容はJR七尾駅にて高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験、振り返りのグループワークを行いました。この講座を通して、皆さんから

- ・皆様が利用しやすい駅にするにはどのような改善ができるか
- ・一人ひとりに対する対応の心構えが学べた

など色々な気づきや発見ができたとの感想をいただきました。

七尾市ボランティアセンター

～広がり、ボランティアの輪～

■外出支援ボランティア情報

外出支援ボランティアは「いつまでも住み慣れた地域で、自分らしくいきいき暮らせる地域」を目指し活動しています。

地域には、様々な理由で「外出」することができない方がいらっしゃいます。「一人では色々と不安」「誰か一緒に行ってくれば」という声に応えるため、食事・移乗・歩行・車イス等の軽度介助の講習を修了したボランティアが、パートナーとして付き添い、必要な介助をすることで、外出することをお手伝いします。

現在は、主に軽度介助で外出可能な方の支援を行っています。今後、活動が定着し、スキルアップを図ることで、少しずつ重度介助が必要な方へのお手伝いも組み込んでいければと考えています。ボランティアや依頼者の楽しみになるような活動に育っていくことを期待しています。



外出支援ボランティア実習風景



ボランティアと依頼者との
打合せ風景

■募集 今年も行います！災害食講座

～備蓄品はまずい!? おいしい災害食の作り方～

◆日 時：平成26年11月1日(土)

1部 10:00～12:00

2部 13:30～15:30

3部 17:00～19:00

◆講 師：石川県栄養士会 管理栄養士 橋本 良子氏

◆内 容：被災時ライフライン（ガス・水道・電気）が止まった際の、身近な道具を利用した非常食の調理方法を学びます。

◆場 所：七尾サンライフプラザ（2F・栄養実習室）

◆受講料：無料 ◆募集定員：150名 *要予約



月ハンドベルを楽しもう!

12月3日(水) みんなで一緒にド・レ・ミ♪
《七尾市中島児童館》
七尾市中島町上町ヲ-85 ☎66-0123



毎月の詳しい行事予定は七尾市社会福祉協議会HPをご覧ください。
ぜひ遊びに来てくださいね。



育児講座

10月7日(火)～ストレス対処法と子どもへの関わり方～
《七尾サンライフ児童センター》
七尾市本府中町ヲ部38 ☎53-5486



北大呑祭

11月2日(日) 今年はどうな楽しいことが待ってるかな?
《七尾市北大呑児童館》
七尾市庵町ウ23-2 ☎59-1250



小丸山っ子あつまれ～

11月16日(日) スタンプラリーや手品・工作など楽しいことがいっぱい!
《七尾市御祓児童館》
七尾市一本杉町124 ☎53-1397



今年も楽しくクリスマス会

12月18日(木) ゆかいなゲーム、プレゼントお楽しみに!
《七尾市田鶴浜児童館》
七尾市田鶴浜町二部117 ☎68-3650

私たち！高齢者いきいき生活応援し隊 七尾市地域包括支援センター

65歳以上の方の相談窓口です

高齢者の権利を守りたい!!

今回は

まもり隊 を紹介します



皆さんは権利擁護という言葉聞いたことがありますか？聞きなれない言葉ではありますが、ここでいう権利とは、自分のことは自分で決める（自己決定）人生を主体的に生きる（自己実現）という権利を言います。

認知症等により判断力が低下している方の場合はこの権利が無視され、侵害されることが多々あります。

地域包括支援センターではそうした方々の自己決定や自己実現の権利が守られるよう支援させていただいております。

特に「高齢者虐待」は、多くの方の権利を奪っています。「高齢者虐待」の特徴の一つとしてあげられるのは、虐待を受けている方だけではなく虐待をしてしまっている側にも自覚がない場合が多くみられます。介護のストレスや人間関係など様々な要因が絡み合って発生するため、誰でも起こりうることなのです。

しかし自覚や悪意がなくても起こってしまうのが「高齢者虐待」です。包括支援センターも「相談窓口」として機能することで、「高齢者虐待」を未然に防ぎ、発生してしまった場合でも適切に対応を行えるように、行政や七尾市にある様々な相談機関や事業所と協力し、住民が「高齢者虐待」についての理解を深め、手を組み、早期発見や対応の為に仕組みを作りたいと考えていま

す。そのためにも、多くの皆さんに「権利擁護」について知ってもらえるようつとめてまいります。

他にも消費者被害の防止や成年後見制度などの利用についても支援し、高齢者の方の権利を守りたいと思っておりますので、お気軽に地域包括支援センターまでご連絡ください。

「虐待」とは暴力をふるうこと だけではありません。

身体的虐待…叩く、つねる、蹴るなどの暴力のほか、薬を過剰に飲ませたりベッドに縛るなど

心理的虐待…怒鳴る、ののしる、侮辱する、訴えを無視するなど

経済的虐待…生活に必要なお金を渡さない、年金や預貯金を本人に黙って使い込むなどのほか、本人に無断で不動産を処分するなど

介護放棄や放任…介護をしない、食事を与えないなどのほか、虐待が起こっていることを知っていて放置するなど

性的虐待…性的な行為の強要、裸で放置するなど

在宅医療・介護支援 センターを設置しました

在宅医療と介護の連携を強化！

地域医療・介護総合確保推進法が成立したことにより、在宅医療・介護の一体的なサービス提供体制の見直しが行われます。その一環として、本年8月1日より、石川県のモデル事業「在宅医療・介護連携推進事業」を七尾市から委託を受けて実施しています。

七尾市社会福祉協議会に、コーディネーターを設置し、医師会や介護サービス事業者と連携しながら、在宅支援体制の充実を図っていきます。

具体的な内容

- 1 医療と福祉資源の把握と活用
- 2 多施設連携の協議
- 3 多職種連携のための研修
- 4 24時間365日の提供体制の構築
- 5 ケアマネジャー等への支援
- 6 退院支援ルールの策定
- 7 地域住民への普及啓発

以上の内容を協議しながら、来年度以降の七尾市における在宅医療を推進する基盤を強化していきます。

問合せ 地域包括支援センター内 ☎53-5789

お知らせ

Information

七尾市制施行10周年記念

第9回 七尾市民健康福祉まつり

10月11日(土)
午前9時30分～午後3時
会場：七尾駅前
(ミナクル・パトリア)

ミナクル会場	フォーラム七尾会場
<ul style="list-style-type: none"> ◆保育園児による演技 (小丸山・本宮・ななおあいじ) ◆伝統・伝承芸能 (舞踊、民謡、太鼓、よさこい、など) ◆体操 ◆合唱 ◆バンド演奏 	<p>【講演】 タニタヘルスリンク管理栄養士による 「タニタの社員食堂健康セミナー」 13:00～15:00</p> <p>【講演】 石川真樹医師会 副会長 菅野浩一郎先生 「ペットと過ごす心構え」 12:00～13:00</p> <p>【映画上映】 「逃げ遅れる人々(東日本大震災と障害者)」 12:00～13:15(フィットネスルームにて)</p>

※記事も🍀が良くチャレンジ!
福祉体験コーナー
おしゃべりしながら食事して!
販売・セルブコーナー
安心事は聞いてみよう!
相談・展示コーナー
♪引き、踊り、お楽しみ色々!
ステージコーナー
♪らべてみよう自分の健康!
健康づくりコーナー

くわしくはホームページをみてね!
みんなきてね! ぼくもいくよ!

http://www.city.nanao.lg.jp

主催：七尾市民健康福祉まつり市民委員会 共催：七尾市、社会福祉法人七尾市社会福祉協議会
後援：七尾市教育委員会、七尾市PTA連合会、七尾市総合福祉施設協議会

弁護士による 無料法律相談 (要予約)

開催日：10月21日(火)・11月18日(火)
・12月18日(火)
時間：13:00～15:00
※一人につき30分の相談となります
場所：七尾市社会福祉協議会相談室
申込先：七尾市社会福祉協議会企画管理課

福祉総合相談

相談日：月曜～金曜日 問合せ先：下記まで
時間：9:00～17:00
場所：七尾市社会福祉協議会相談室
申込先：七尾市社会福祉協議会企画管理課

第20回 みのり園まつり開催

日時：10月19日(日) 9:30～14:00
(雨天開催)
会場：多機能型事業所みのり園(国分町)
問合せ：多機能型事業所みのり園
(☎53-7266)



お問い合わせ

社会福祉法人 七尾市社会福祉協議会 七尾市本府中町ヲ-38
TEL 52-2099 (代表) FAX 53-4100 (共通)

ふれあい介護七尾市社協 TEL 53-1880
七尾市地域包括支援センター TEL 53-5789
Eメール：nasyakyo@nanaosyakyo.jp ホームページ：http://www.nanaosyakyo.jp

編集後記

先日の豪雨による被害について、被災された方にお見舞いを申し上げますと共に、一日でも早く普段の生活に戻れることを願います。また、我々もこれまでの教訓を活かせるよう普段のくらしの中で、自分ができること、まわりができることを再確認していきたいと思っております。

《有料広告募集》

ななお社協だよりは年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。全世帯に配付され、また市内公民館等にも設置しています。

広告をご希望の方は、
☎ 52-2099 まで、
お問い合わせください。

一台で、介護はもちろん、普通の買い物や趣味にも便利に使えます。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

N+ Box

福祉車両
車いす仕様車(4人乗り)
◎車いす乗車時3人乗り
5ナンバー ※詳しくは営業スタッフにお問い合わせください。

展示・試乗車
ご用意しております!
詳しくは営業スタッフまで

Photo: N BOX+ G-Li ヴェージ 車いす仕様車 (FF)
ボディカラーはヒダリアイボリーパール
メーカーオプション(ナビ装着用スベシャルパッケージ)、ディーラーオプション(キヤラスナビゲーション)装着車
■小物類は撮影のため用意したものです。
■車いすは撮影のため用意したものです。■カメラボディによる合成写真。■写真は印刷の為、実際の色とは異なります。詳しくは当店までお問い合わせください。

HONDA Honda Cars 七尾中 八幡店 七尾市八田町口部1-3
TEL.0767-57-3550